

令和3年度 弘前大学附属図書館利用者アンケート 実施報告

館内設備やサービスに関する利用状況や満足度、要望等を把握し、今後の図書館運営及びサービス改善の参考とするために、令和元年度より毎年利用者アンケートを実施しております。

令和3年5月にアカデミック・コモンズがオープンしましたので、今回の調査ではアカデミック・コモンズの利用状況や評価に関する設問を設けました。

皆様からいただいたご意見・ご要望にお応えできるよう、今後も図書館サービス向上に取り組んで参ります。ご回答いただいた皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

1. 実施方法

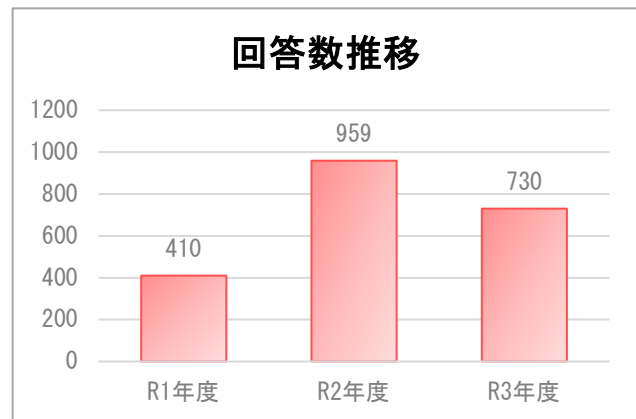
調査期間：2021年11月1日（月）～11月19日（金）

調査対象：学生、教職員

回答方法：Web フォーム

2. 回答数

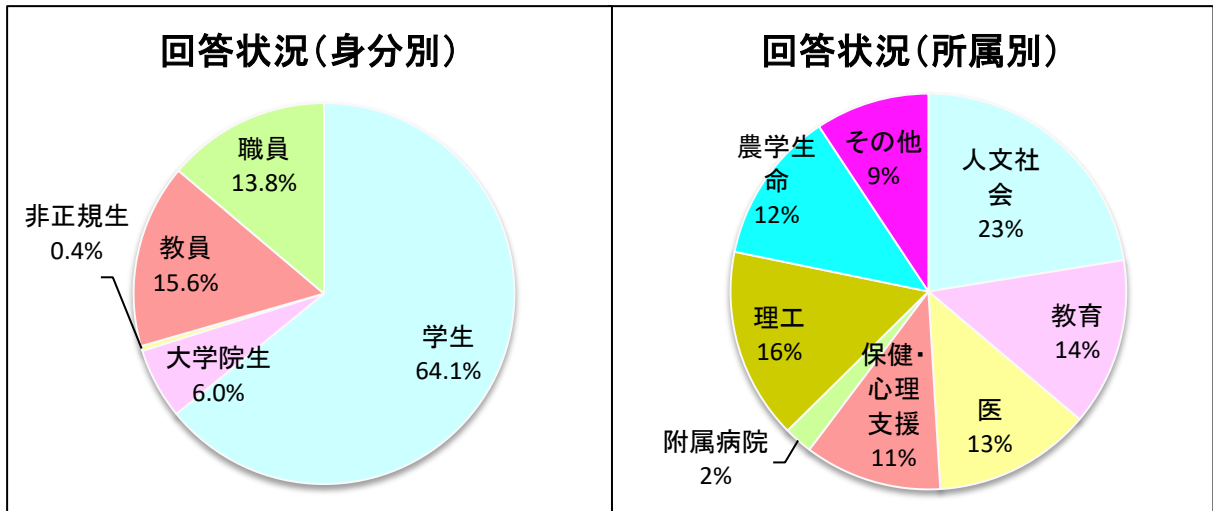
Web フォーム	730
----------	-----



3. 回答結果

【設問1・2】回答者の所属・身分

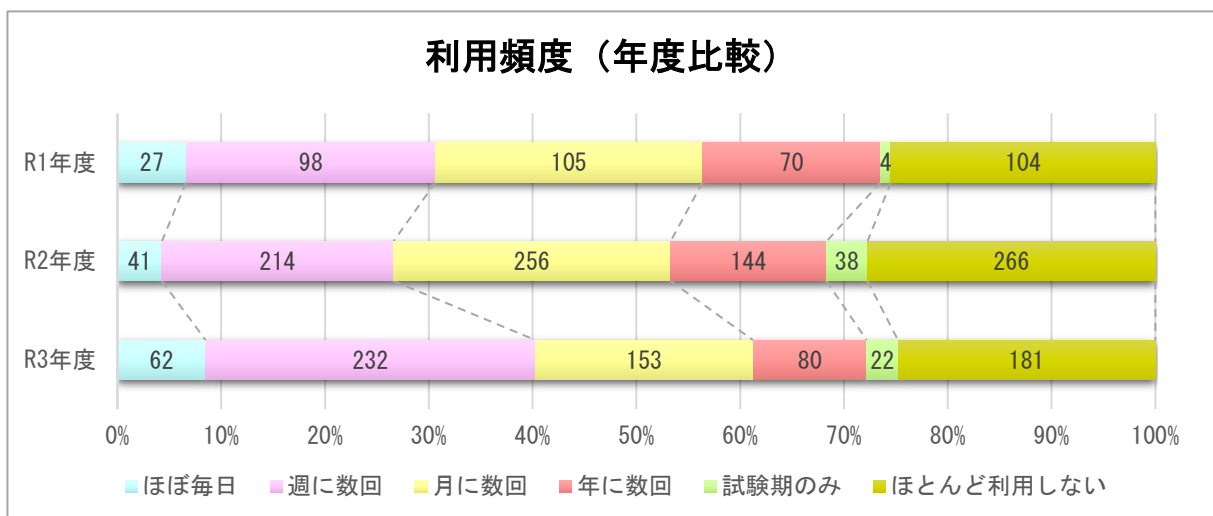
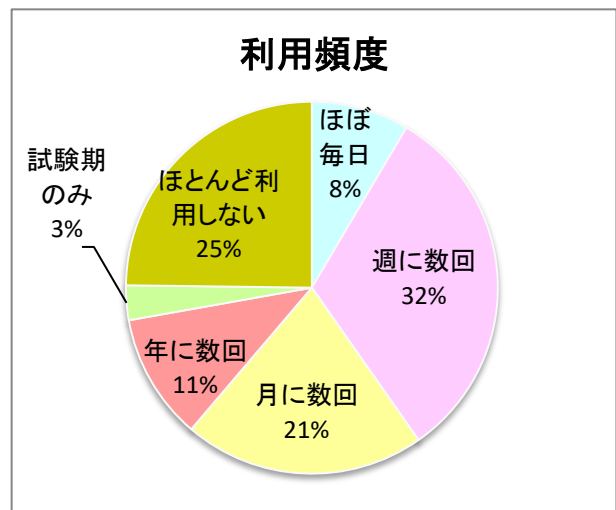
	学生	大学院生	非正規生	教員	職員	計
人文社会科学部	133	6	1	20	4	164
教育学部	65	5	1	20	9	100
医学研究科	66	5		16	7	94
保健学研究科・ 心理支援科学科	63	3		13	3	82
附属病院				5	12	17
理工学研究科	77	11		18	8	114
農学生命科学部	64	7		14	6	91
上記以外		7	1	8	52	68
計	468	44	3	114	101	730



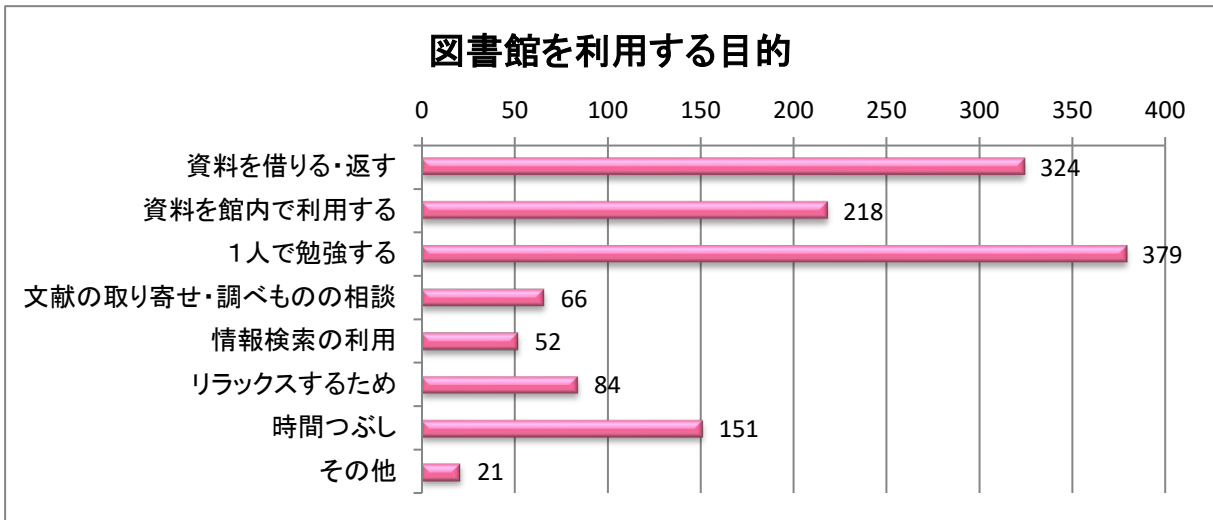
(利用状況)

【設問3】図書館（文京キャンパスにある本館）をどのくらいの頻度で利用しますか？

ほぼ毎日	62
週に数回	232
月に数回	153
年に数回	80
試験期のみ	22
ほとんど利用しない	181
計	730



【設問 4】 図書館を利用する主な目的は何ですか？（3つまで）

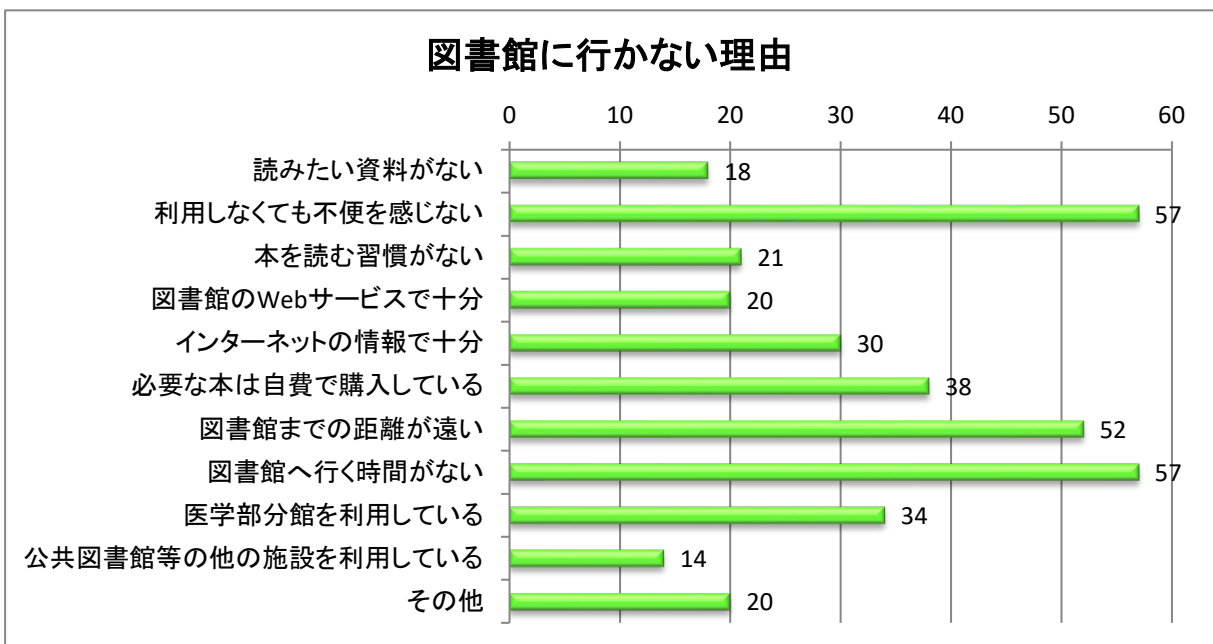


■ 「その他」の記述

- ・新聞の閲覧
- ・資料、文献のコピー
- ・読書
- ・自己研鑽のための読書
- ・BBC を聞く
- ・卒論執筆
- ・国試勉強
- ・打合せ・会議等
- ・イベントのための会場借用
- ・ゼミ
- ・業務を伴う場合
- ・アクティブラーニングルームなどの使用
- ・3階のパソコン室を利用
- ・印刷
- ・コピー機を利用するため
- ・コーヒー
- ・暇な時間にスマホの充電

[設問 3 で「ほとんど利用しない」と答えた方に質問します。]

【設問 5】 図書館に行かない主な理由は何ですか？（3つまで）



■「その他」の記述

- ・研究室でことが足りている
- ・図書館の利用方法を知らない
- ・旭川で遠隔受講をしているため、行けない。
- ・図書館への入場や本の借用に関するシステムを理解していない。
- ・忙しい
- ・時間がない
- ・コロナが流行ってから利用しなくなった
- ・行きたいけど学生や教員が使っているイメージで行きにくい
- ・車椅子や歩行器利用者にとって利用しにくい
- ・利用証がない（申込み手続きをしていない）
- ・職員も利用できることを知らなかった。^{*1}
- ・学生ではないため
- ・図書館の利用方法が分からない。利用してもいいのかも分からない。^{*1}
- ・非常勤事務なので、利用出来ない。（と思っています。できますでしょうか？分館は利用出来ません）^{*1}
- ・職員は貸出図書に制限があるから^{*2}
- ・席数半減とかいう鬼畜対策のせいで、春から夏の1番利用したい時期に満員で利用できなかった
- ・農場
- ・医学部分館の入りが分からない
- ・貸出期間内に読み切るのが難しい^{*3}
- ・駐車場がないから

◆図書館よりコメント◆

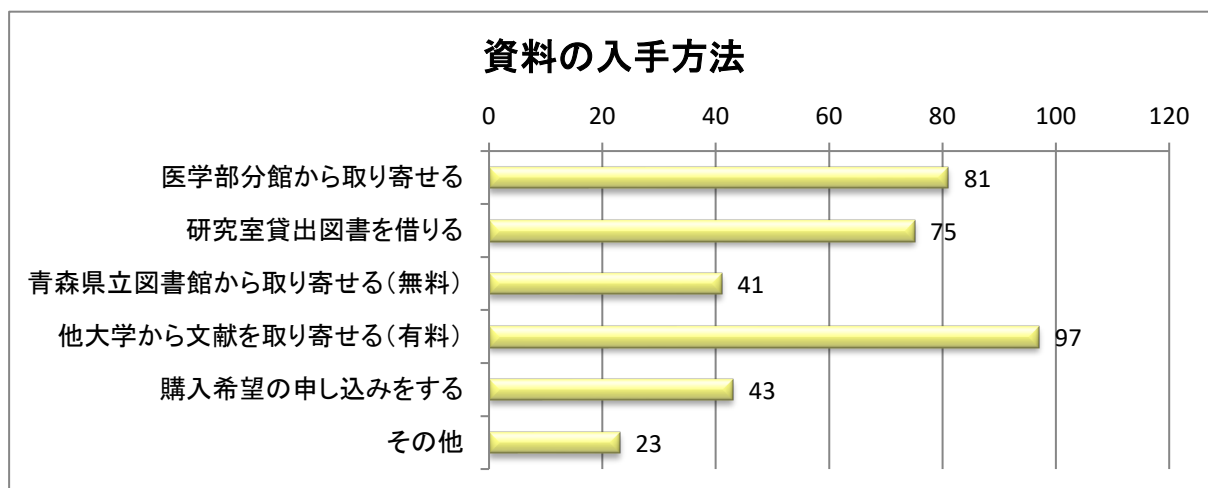
^{*1}：職員（非常勤職員含む）の方も図書館（本館と医学部分館の両方）を利用することができます。カウンターで利用証を発行しますので、お気軽にご来館ください。

^{*2}：OPACで「貸出可」となっている資料は、誰でも借りることができます。身分によって貸出冊数・貸出期間が異なりますが、貸出する資料に身分による制限は設けていません。

^{*3}：学内の方が本館の図書を借りた場合、もし借りている図書が読み終わらなかった時は2回まで延長することができます。MyLibrary（Web サービス）で延長の手続きをしてください。（ただし、他の方の予約が入っている場合は延長できません。）

【設問6】資料の入手方法についてお尋ねします。

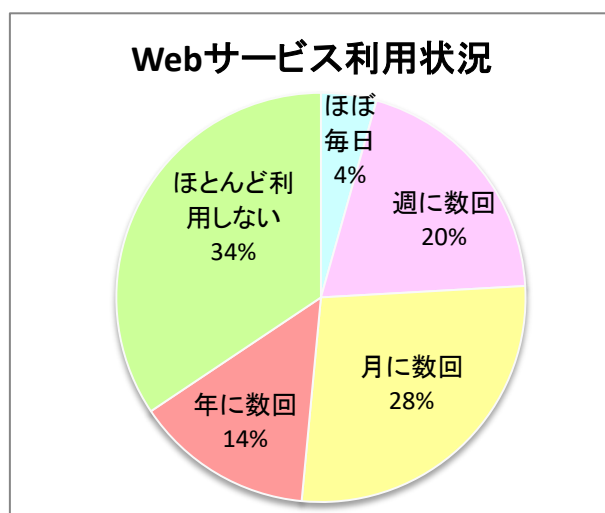
求めている資料が本館に無い時、次のサービスを利用したことはありますか？（複数回答可）



■「その他」の記述

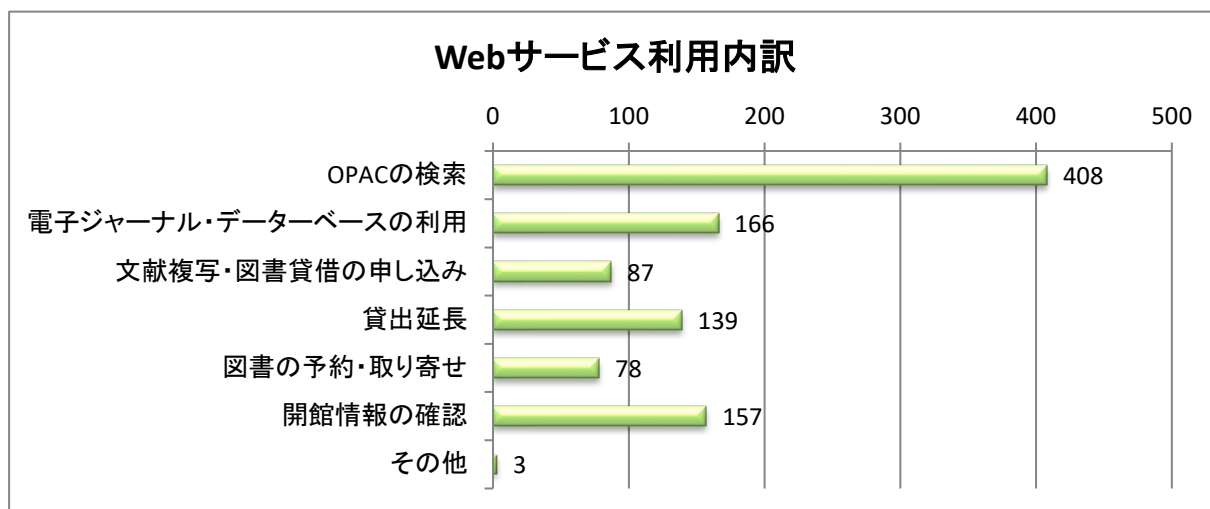
- ・ あきらめる
- ・ 国会図書館から文献を取り寄せる
- ・ 本館を利用しない
- ・ 医学部分館利用
- ・ Amazon の中古購入
- ・ つがる市の図書館から借りる
- ・ ネットで購入する
- ・ ネットの情報で代替する
- ・ まだ求めている資料が無いという時に
出会っていません
- ・ やり方がいまいち分かってないです
- ・ 看護部図書室
- ・ 資料を入手することがない
- ・ 自分で購入する
- ・ 青森県立図書館に行く
- ・ 別の文献を探す

【設問 7】 図書館の Web サービス（OPAC、電子ジャーナル、MyLibrary 等）をどのくらいの頻度で利用しますか？



[設問 7 で Web サービスを利用している方のみ]

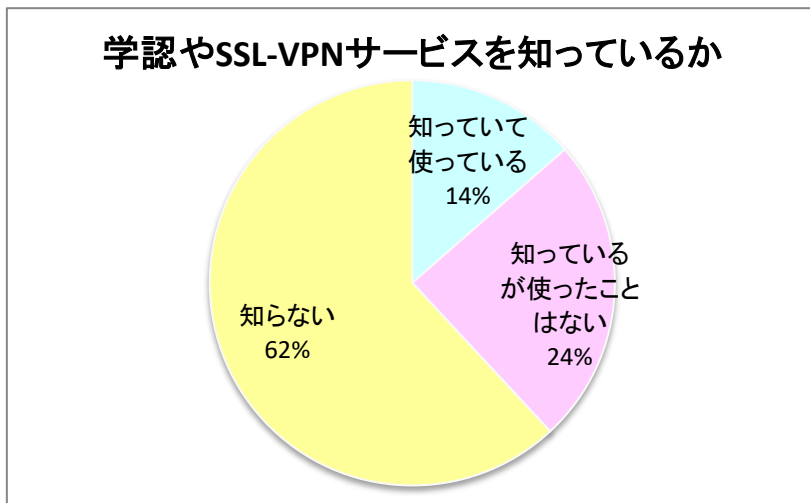
【設問 8】 どの Web サービスを利用していますか？（複数回答可）



■その他

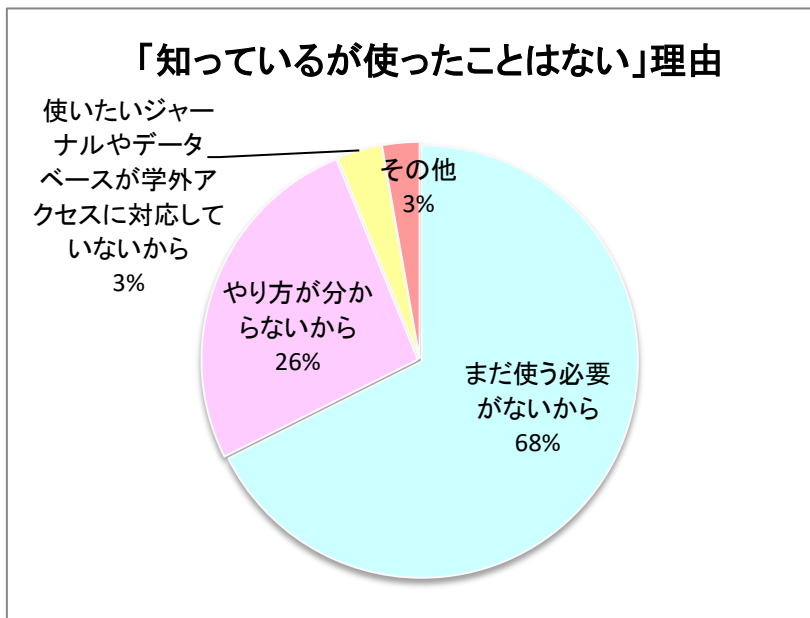
- ・ Westlaw の利用
- ・ ジャパンナレッジ
- ・ 聞蔵Ⅱ、ヨミダス

【設問 9】 電子ジャーナル・データベースを学外から使う方法（GakuNin（学認）や SSL-VPN サービス等）を知っていますか？



[設問 9 で「知っているが使ったことはない」を選んだ方]

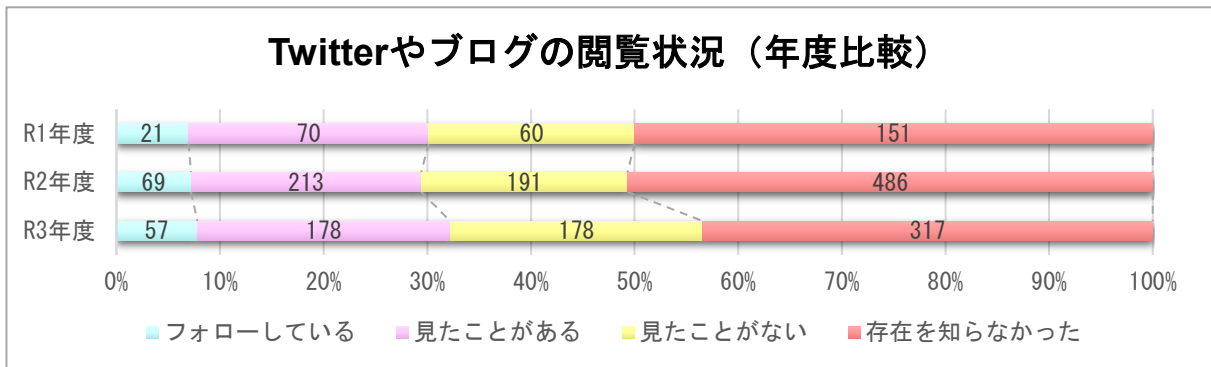
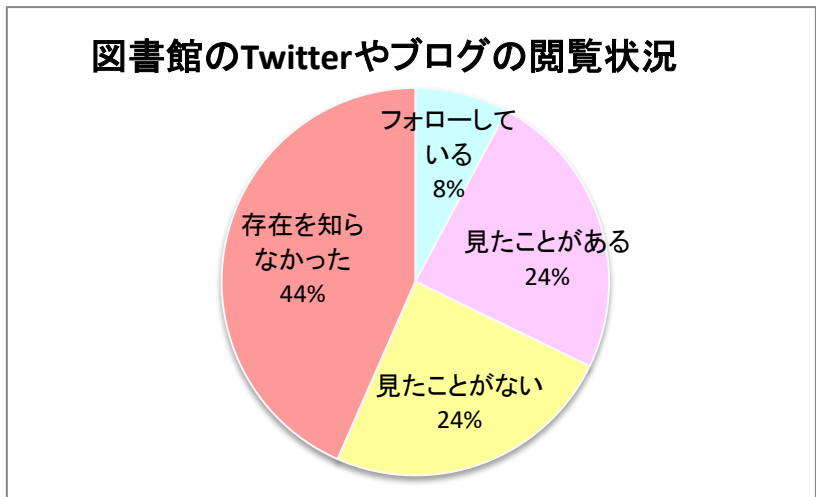
【設問 10】 「知っているが使ったことはない」理由は何ですか？



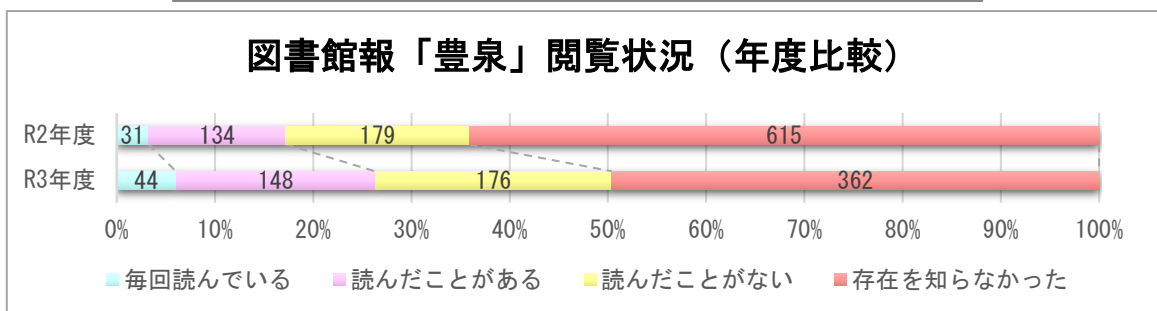
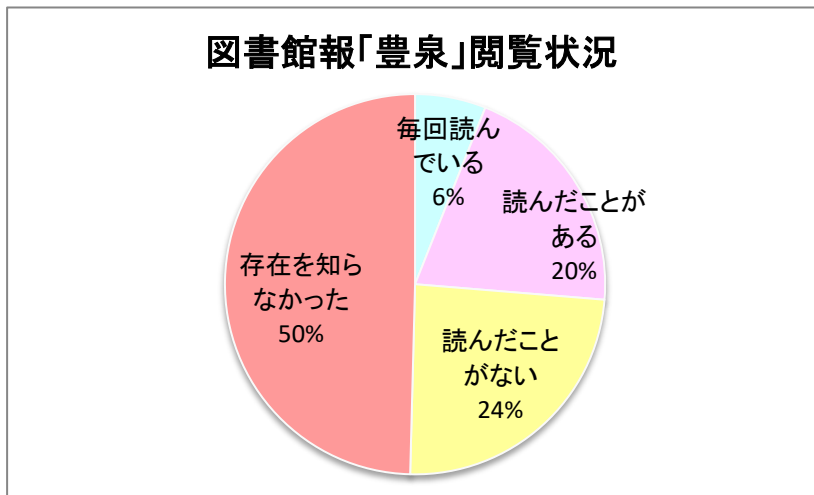
■「その他」の記述

- ・ 他の手段でほしい資料が得られるから
- ・ VPN は現実的に学生が使えないから
- ・ つい忘れてしまっている
- ・ うまく接続できないデータベースがあったから。
- ・ なんとなく手続きが面倒だと思って

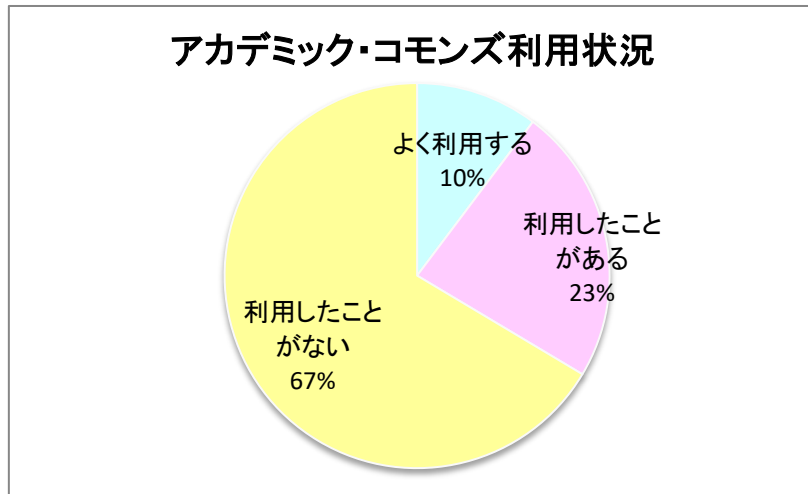
【設問 11】 図書館の Twitter やブログを見たことがありますか？



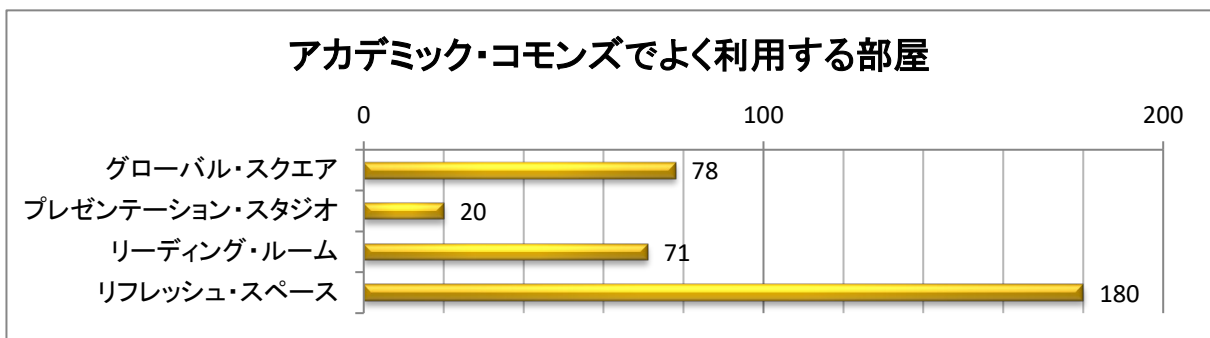
【設問 12】 図書館報「豊泉」（年 2 回発行）を読んだことがありますか？



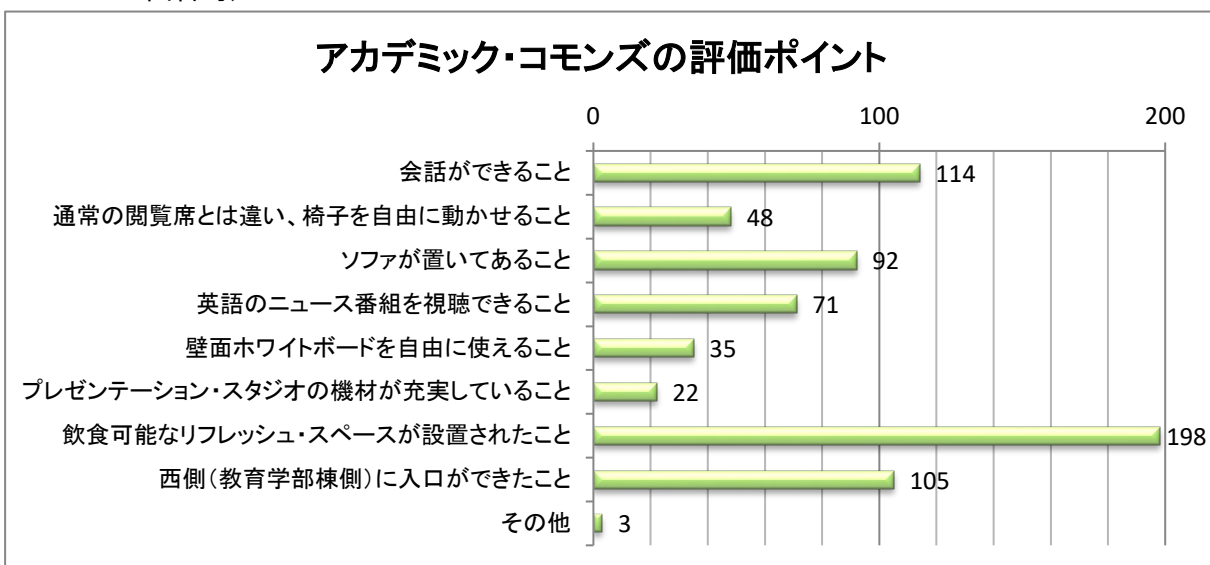
【設問 13】 雑誌棟改修工事が終わり、今年 5 月に図書館内にアカデミック・コモンズがオープンしました。アカデミック・コモンズを利用したことがありますか？



【設問 14】 アカデミック・コモンズの中では、どの部屋をよく利用しますか？（複数回答可）



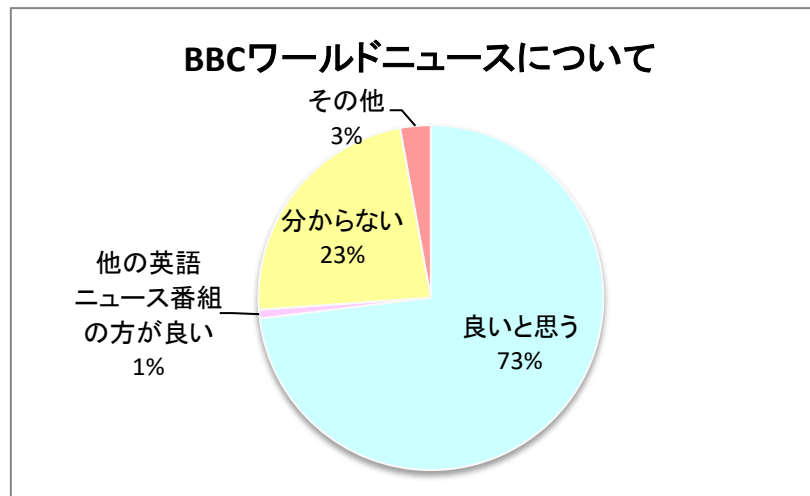
【設問 15】 アカデミック・コモンズについて、あなたが評価するポイントは何ですか？（複数回答可）



■ 「その他」の記述

- ・ コーヒーが提供されていること
- ・ デザインやレイアウトが洗練されている

【設問 16】 グローバル・スクエアでは英語学習のために常時 BBC ワールドニュースを放映しています。BBC ワールドニュースについてどう思いますか？



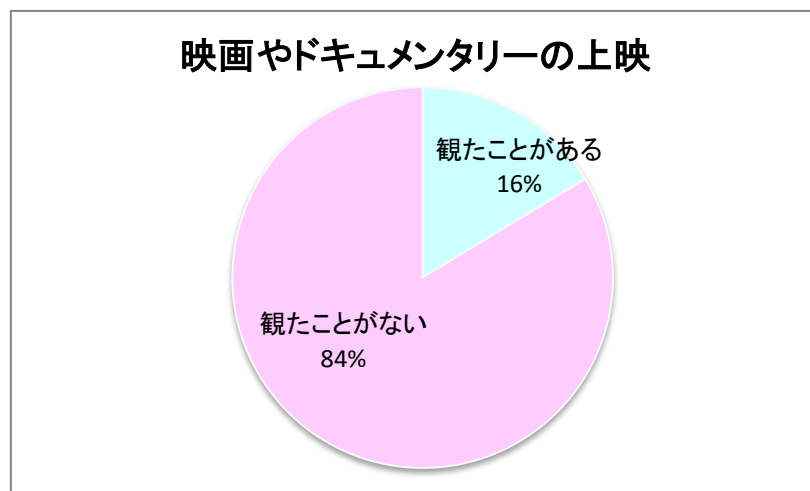
■ 「その他」の記述

- ・ もし可能なら、ずっと同じ内容のニュースがリピートされるより様々な局を跨いだニュースもあるといいと思う
- ・ プレゼンする番組の TED も流してほしい。すごく勉強になるから。
- ・ うるさいので、利用者がいないときは止めてほしい
- ・ 音が大きいなと思うことが多々ある
- ・ いらなと思う
- ・ もう少し音量を下げた欲しい
- ・ 観に来ている人は少ない気がする

【設問 17】 [設問 16 で「他の英語ニュース番組の方が良い」を選んだ方] 見たいと思うニュース番組があればご記入ください。

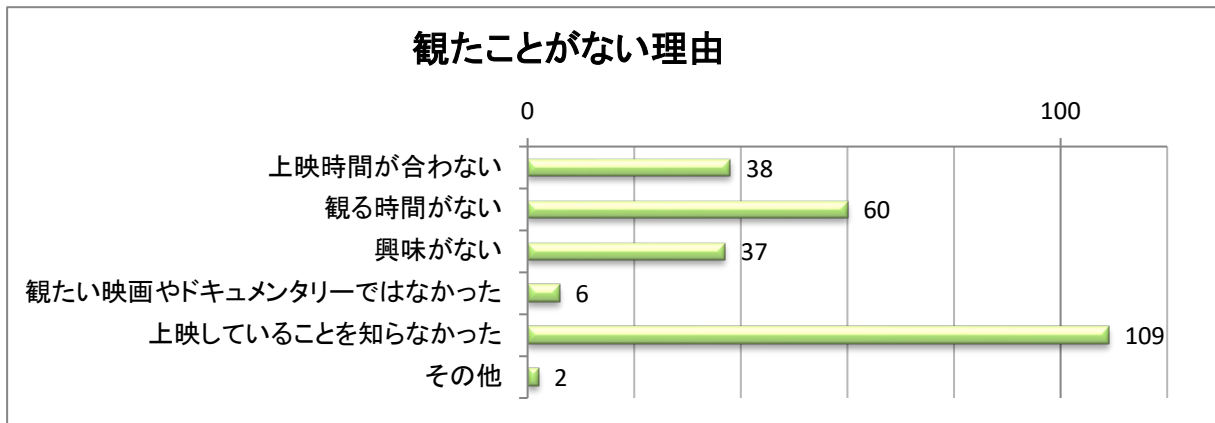
※回答 0 件

【設問 18】 グローバル・スクエアでは、BBC ワールドニュースの他に、図書館で所蔵している映画やドキュメンタリー等を週 1~2 回上映していますが、観たことがありますか？



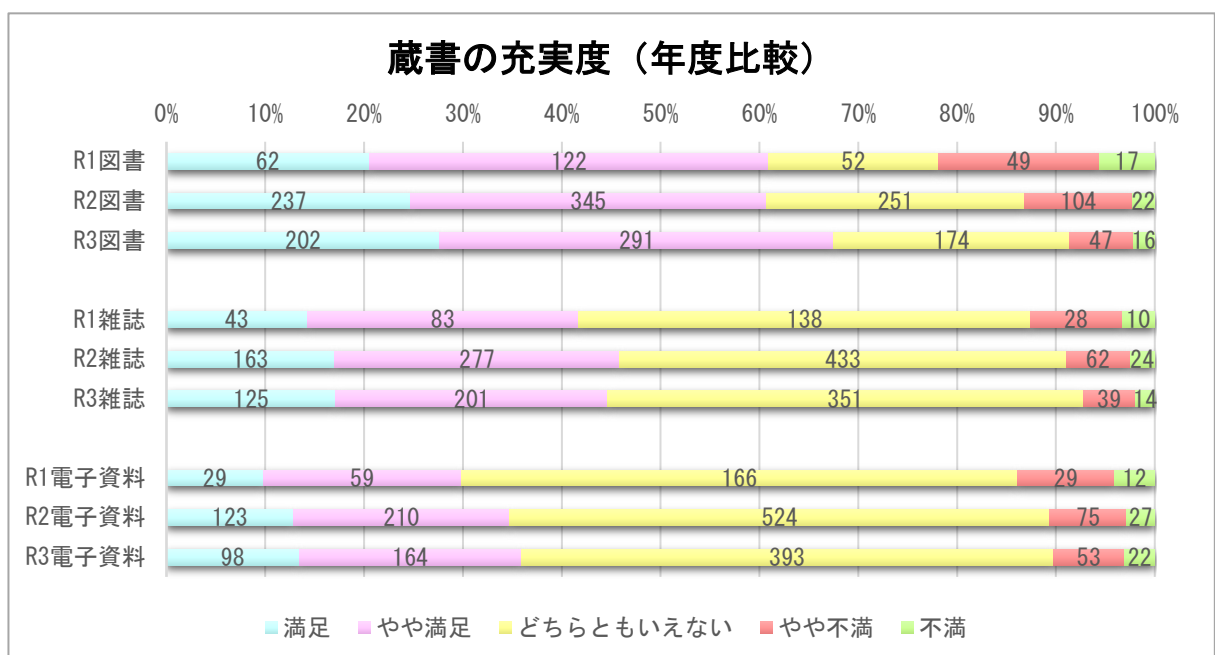
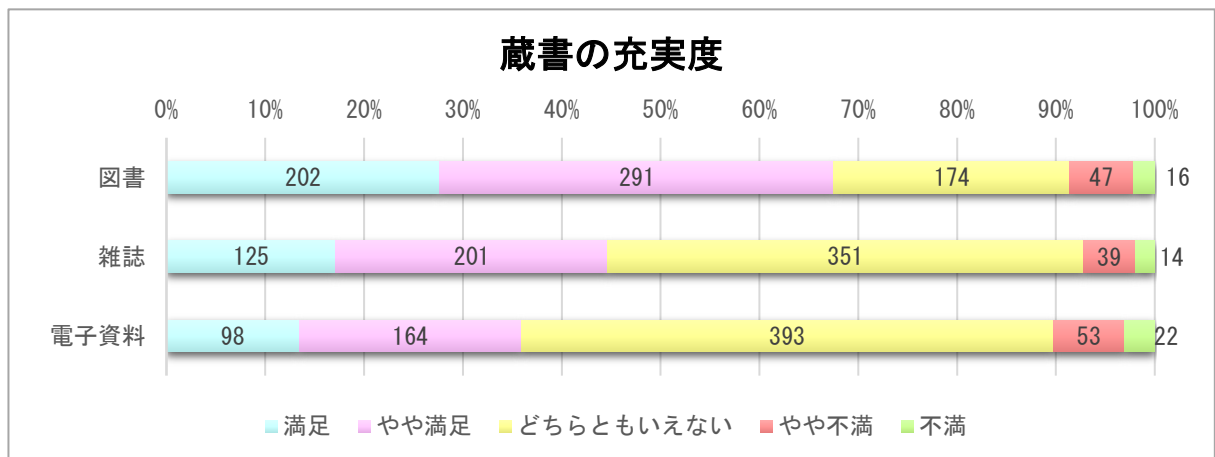
【設問 19】 [設問 18 で「観たことがない」を選んだ方]

観たことがない主な理由は何ですか？（複数回答可）

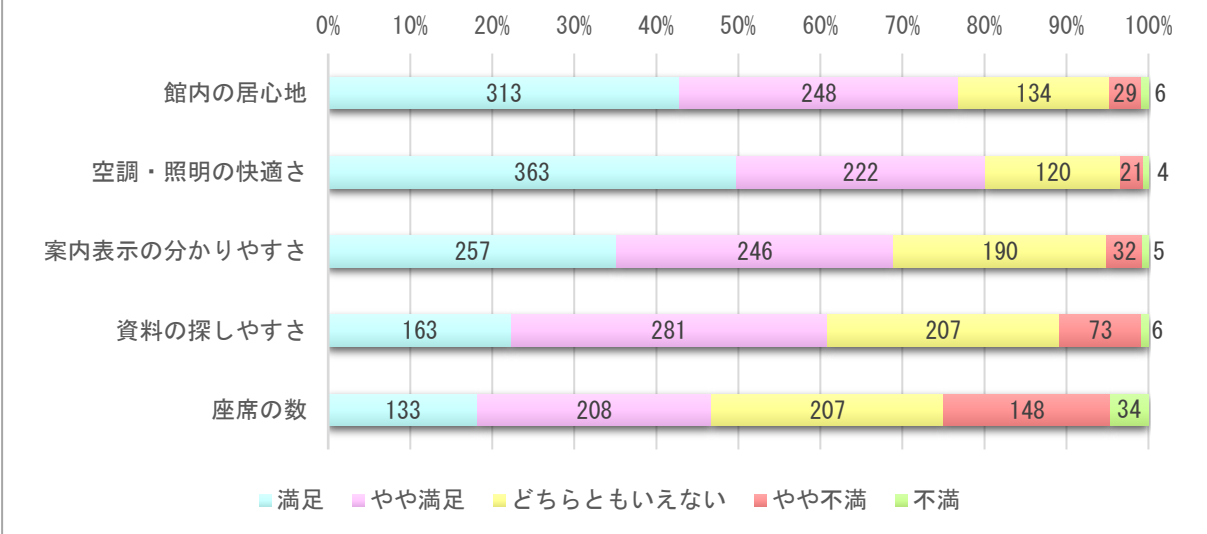


(満足度)

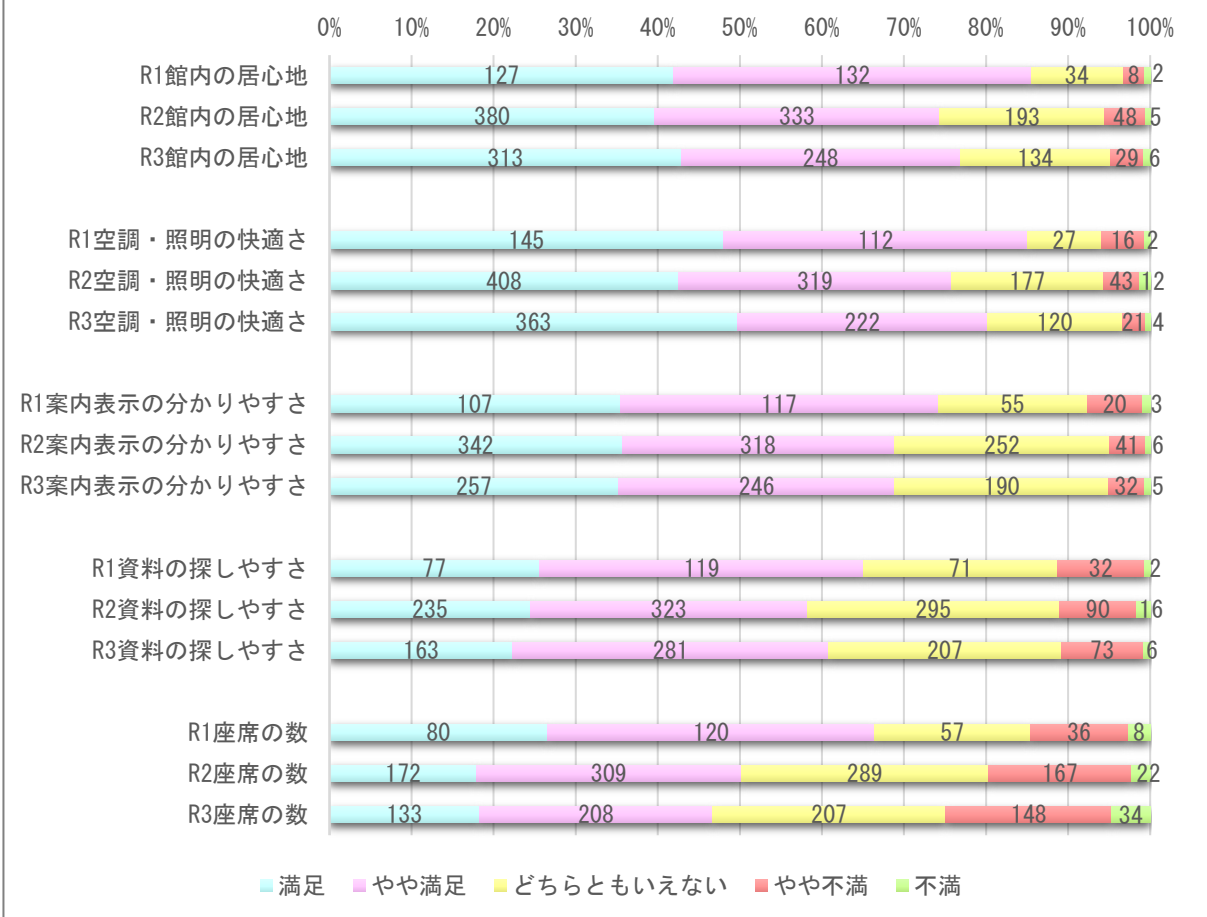
【設問 20】 次のサービスや施設・設備について、それぞれ最も当てはまる満足度を1つ選んでください。



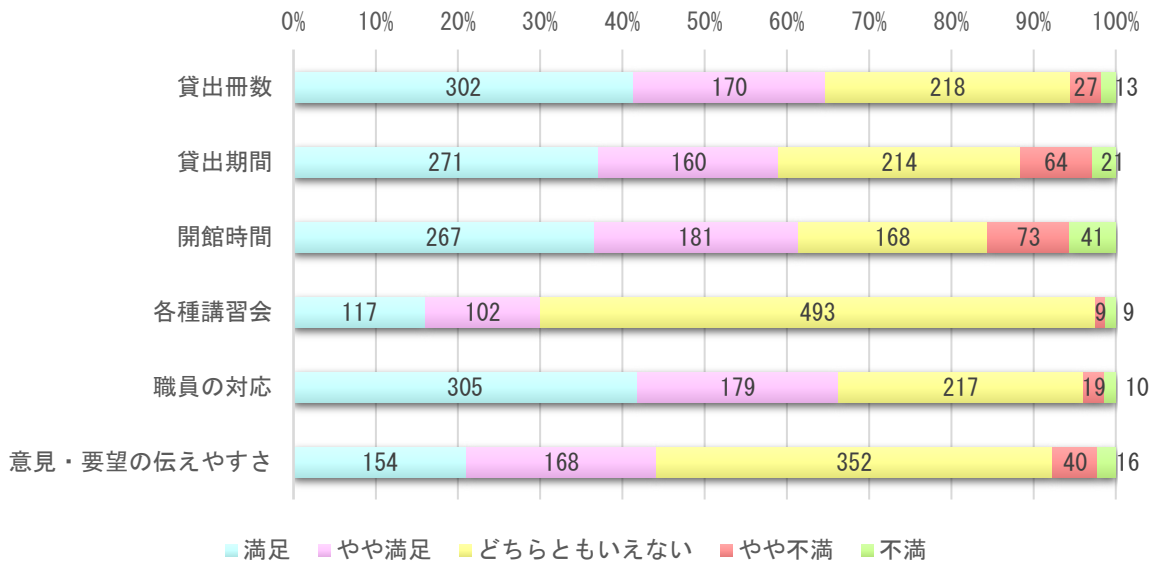
施設・設備の満足度



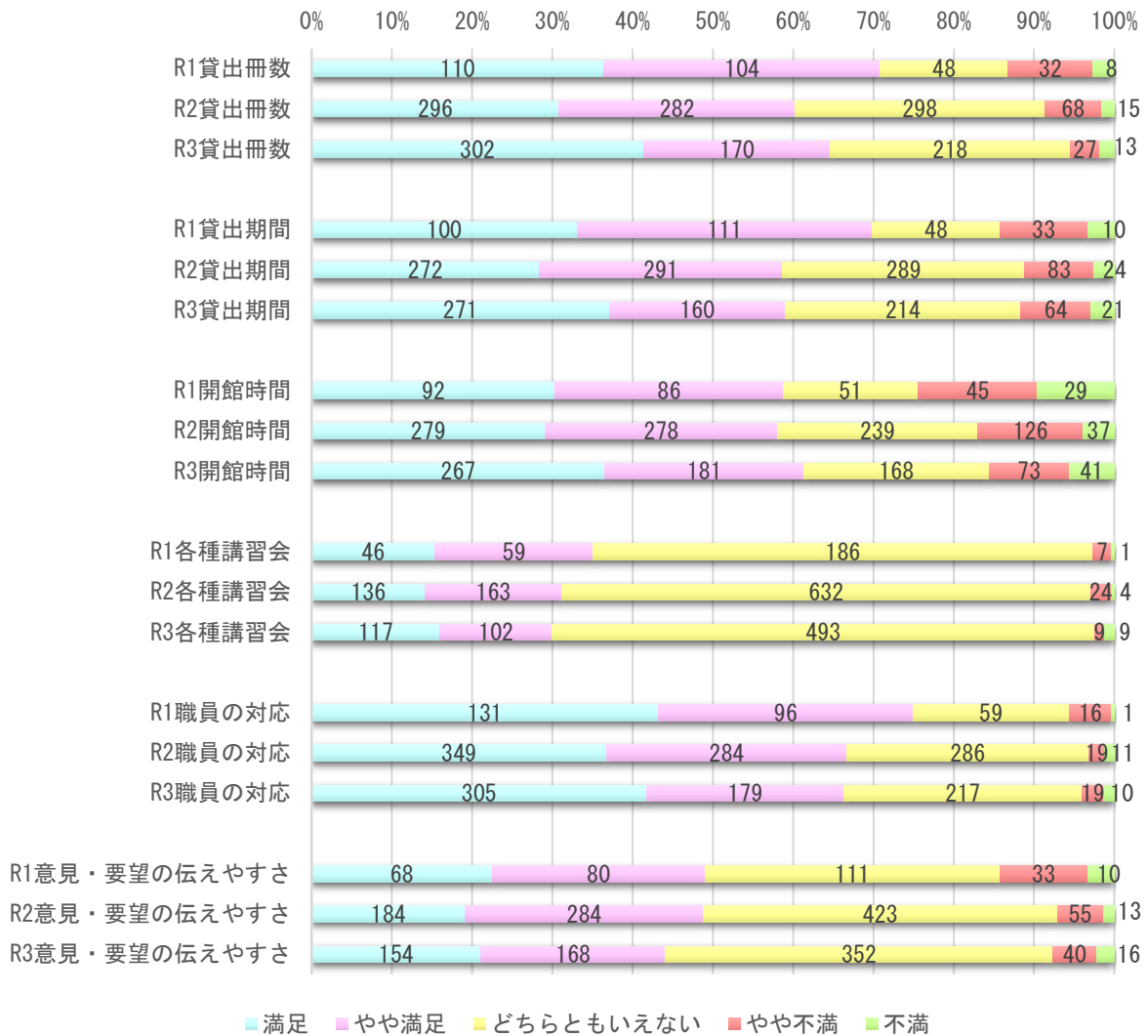
施設・設備の満足度(年度比較)



サービスの満足度

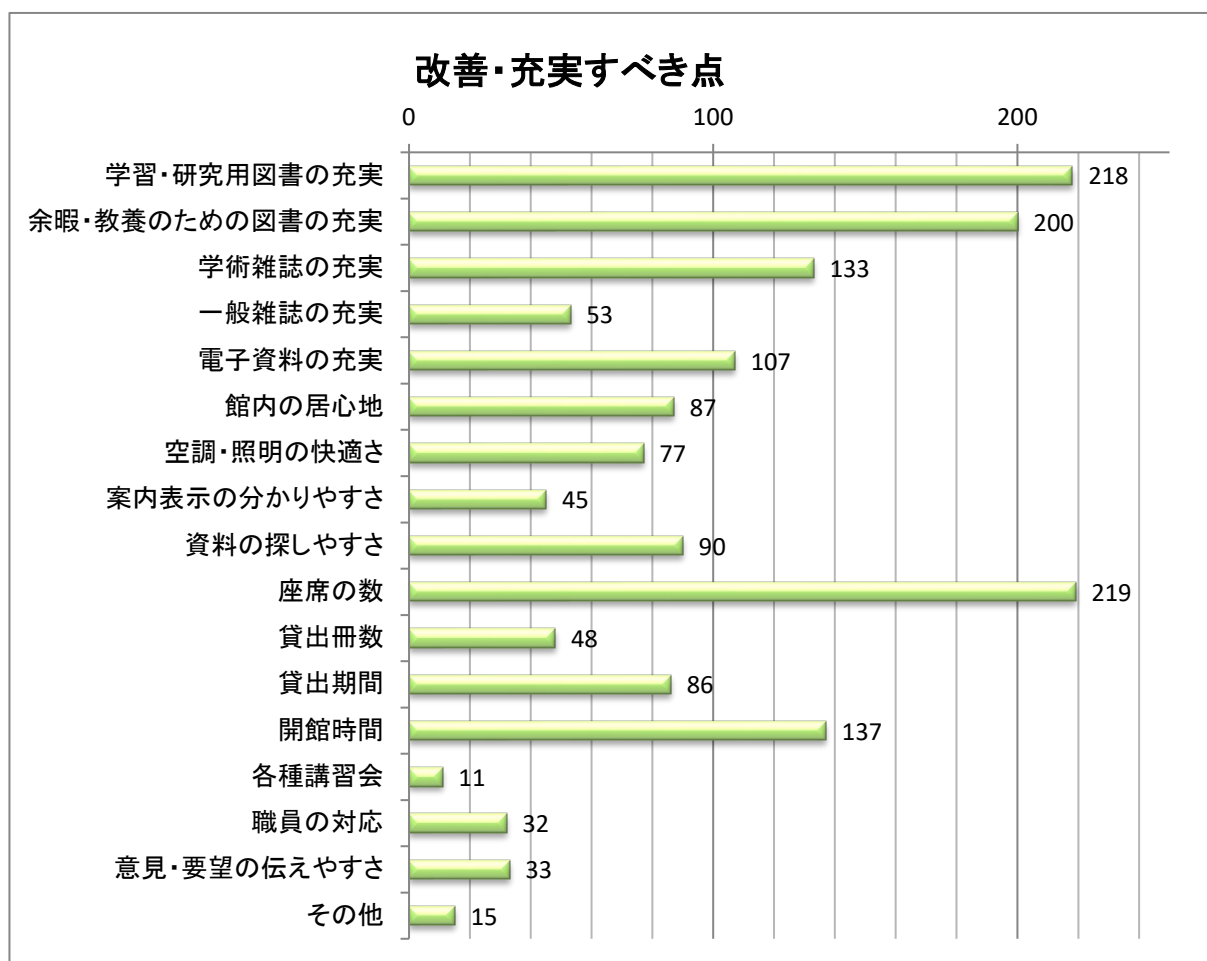


サービスの満足度（年度比較）



(今後への期待)

【設問 21】 図書館のサービスや施設・設備について、特に改善・充実すべき点があれば教えてください。(複数回答可)



■ 「その他」の記述

- ・ コンセントを増やして欲しい。
- ・ Twitter の新着図書の写真を改善してほしい。複数枚にわけるなどして PC からでも背表紙の文字が見えるような写真にしてほしい。
- ・ バリアフリー/ユニバーサルデザイン/多言語対応
- ・ ホームページの見にくさをどうにかしていただけると嬉しいです。
- ・ 移動式の書架の使いやすさ
- ・ リフレッシュ・スペースで長時間の勉強をしている人が多く座席が少ない
- ・ 会計を伴う手続きが昼間しかできず、大変不便です。改善を望みます。職員の勤務時間は理由になりません。
- ・ 書庫の整頓
- ・ 小説などが置いていない
- ・ 図書館の休日数が多い
- ・ 水分をとっていいスペースを増やしてほしい。

【設問 22】最後に、図書館へのご意見・ご要望があればご記入ください。(自由回答)

※ご意見を抜粋して掲載しております。(◎は今回対応した事項)

◆ホームページ

・ホームページのトップページの見易さを改善していただければと思います。全ての情報が同じレベルの情報として羅列されている状況が改善されるのを希望します。

◎令和4年3月に新ホームページを公開予定です。求めている情報に素早くたどり着けるよう、見やすさ・分かりやすさに重点を置いて構築しています。

◆コンセント

・コンセントを使える場所がもう少しほしい。

◎コンセント増設の要望が多かったので、令和4年1月に、1階閲覧室のキャレルデスク(27席)及び1階リフレッシュ・スペース内(8ヶ所)にコンセントを増設しました。どうぞご利用ください。なお、1階のこぎん刺しの閲覧席と、2階の奥の広めのワークテーブルを配置している閲覧室には、元々全ての席にコンセントがついています。

◆雑誌の購入

・ナショナルジオグラフィックを置いて欲しい。

◎ナショナルジオグラフィックは2022年1月より新規購入しました。

この雑誌は今年度行われた「学生用閲覧雑誌の見直しに関するアンケート」に基づき、附属図書館運営委員会で審議を行い新規購入タイトルとして決定された雑誌です。どうぞご利用ください。

◆リーディング・ルーム

・リーディング・ルームにある本を借りたい時、誰かがくつろいでいると探しにくい。

◎ソファの配置を見直しました。以前より壁面書架を利用しやすくなっていると思います。

◆ブラインド

・図書館は学習のためによく利用しているが、日中陽の光が眩しい時があり、ブラインドが備わっているが如何せん操作方法がわからず不便だ。
職員がブラインドを下ろしてくれるか常に下ろしっぱなしでいるかしてもらいたい。

◎1階のブラインドは以前から下げていましたが、2階・3階のブラインドも常時下げておくように変更いたしました。太陽が眩しい時はルーバーの角度を調節してください。

◆書庫の電気

- ・書庫の電気が原則消えているのも書庫本の使いにくさを助長しています。これは雑誌も同様です。

◎節電の観点から、開館時に書庫の入口だけ電気を点けておくことにしました。ご利用の際は部屋全体の電気を点けてご利用ください。

◆DVD

- ・DVDのセレクションを増やして欲しい。
- ・映像資料をいくつか揃えて頂き、それらを館内で気軽に視聴出来る環境があると嬉しい限りです。

◇図書館資料として整備するDVDは様々な権利制限をクリアした商品のため、通常価格よりも高額です。DVDを一度に整備することは難しいですが、コンテンツの充実に努めていきます。

◎3階視聴覚コーナーをリニューアルしましたので、是非ご利用ください。

◆蔵書検索 OPAC 及び書庫の利用

- ・検索結果で、第1書庫（2F～5F）で表示された時、どこの階にあるのかも表示されたら便利だと思います。
- ・本館の書庫の書籍をOPACで検索し、置いてある場所を確認しようとする時と書庫全体のどこかにあるというような表示が出てきて、その書籍を借りるためには取り寄せていただくか、もしくは取り寄せ不可の場合は自分の足でひたすら書庫全体を探るかしないと、書籍が借りられないため、書籍の所在場所の表示範囲をより鮮明にしてほしいです。
- ・書庫内に地図を増やしてほしい。どこから出られるか、何番から何番までの図書があるか。
- ・雑誌棟でどこになにがあるか各フロアの見取り図が、階段室か雑誌棟の外ないし入り口付近にあると助かります。あるいは、ウェブ上でも（スマホを見ながら資料を探すことが多いので）。

◎書庫の掲示を増やしましたので、資料を探す際の手がかりにしてください。

また、少しでも分かりやすいように、OPACで検索した際に、「所在」のリンクをクリックすると配架マップが表示されますが、その図面を作り直しました。

◇所在が「和図書」となっている図書は、第1書庫にあり、請求記号順（背ラベル順）に5F→2Fに並んでいます。5Fには請求記号000～229、4Fには230～375.3、3Fには375.3～799、2Fには800～999の図書が配架されています。

現状では、何番の書架にあります、と書架を特定するような表示の仕方が出来ないため、お手数ですが少し探していただくこととなります。

図書の探し方にはコツがあり、まず書庫の掲示等で目的の資料が何階に配架されているか確認

します。フロア内の各書架には何番から何番まで並んでいるか表示されていますので、該当する書架を特定します。書架に並んでいる図書は、背ラベルの1段目の数字の順番に並んでいますので、該当する数字を探します。次に、2段目のアルファベット順（A→Zの順）、さらに3段目の数字の順に並んでいますので、それらを順にたどって探します。少し順番がずれて配架されていることもありますので、もし見つからない場合は範囲を広げてタイトル等で探してみてください。それでも見つからない場合は、職員と一緒に探しますのでお声掛けください。

◇第2書庫（雑誌棟の書庫）は、5Fは和雑誌A～Ku1、4Fは和雑誌Ku2～Z、3Fは洋雑誌A～M、2Fは洋雑誌N～Z、新聞バックナンバー、二次資料等が配架されています。

和雑誌は、タイトルをローマ字に読み替えて探してください。大学で発行されている紀要類は、タイトルではなく大学名で並んでいますので、大学名で探してください。

◆音

- ・館内すごく静かで、ため息をつくのも神経がいらぬような感じがするので、（笑）ぜひ少しの自然音でもいいので音楽を流していただけると嬉しいです！
- ・利用者の話し声や強いタイピング音などが気になる時があります。

◇音がある方が良いという方もいれば、静かな方が集中できるという方もいます。

音がある方が良いという方には、グローバル・スクエアをお勧めします。BBCワールドニュースが放映されていますので、英語をBGM代わりに聴きながら勉強することができます。

静かな環境を好む方は、2階の奥の閲覧室をご利用ください。2階の奥の閲覧室は、広めのワークテーブルを配置し、集中して学修できる環境となっています。

◆会話

- ・話していい場所とそうでない場所がどこなのか分からないので、教えてほしいです。

◇1階アカデミック・コモンズ及び2階・3階ラーニング・コモンズは会話OK、1階閲覧室はヒソヒソ話OK、2階閲覧室はサイレントエリア、というように会話のエリア分けをしています。ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために2階・3階ラーニング・コモンズを一人学修用にしている場合、この部屋はサイレントエリアに変更になります。

会話のエリア分けを掲示するとともに、各座席にも会話OKかどうか掲示するようにします。

◆座席数

- ・コロナ禍なので仕方ないことだとは思いますが、テスト期間などは座席が使えないことが多くあるので、もう少し座席数が多いと嬉しいです。
- ・感染防止と言うこともあるがテスト前に座席数が足りなくなってしまう、荷物を置いたままどこかに行っている人もいるため困る。

◇新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、閲覧席を間引きしていることにより、座席数が少

ないと感じている方が多いようで大変申し訳ございません。2階・3階ラーニング・commonsを、一人学修用として開放しておりますので、そちらもご利用ください。新型コロナウイルス感染症が再拡大している現状では、座席の間引きを継続せざるを得ず、ご不便をお掛けしますが、ご理解くださるようお願いいたします。

◇荷物を座席に置いている方が、資料を探しに行つて一時的にいないのか、または座席確保のために荷物を長時間置きっぱなしにしているのか、職員が見回りしても判断がつかないことが多く、荷物を置きっぱなしにして席を確保しないよう掲示して注意を促しています。座席数が通常より少ない状況ですので、座席を利用する方は他の方の迷惑にならないよう、荷物を置きっぱなしにして席を確保するのはご遠慮くださるようお願いいたします。

◆ラーニング・commonsの利用

・以前のようにラーニングルームの貸出はしないのでしょうか？

◇令和3年11月より、2階グループ・ラーニング・ルームの予約受付を再開し、以前より定員数を減らし、換気することで、グループ活動での利用を可能としておりましたが、令和4年1月に感染症が再拡大したため、現在は予約受付を停止し、一人学修用として開放しております。また状況が落ち着きましたら、再開を検討いたします。

◆飲食

- ・飲み物が飲めるスペースかどうかわかりやすくして欲しいです。
- ・勉強スペースでは、(図書館の資料を汚すおそれがない時・自分の資料だけのときは)手元の水筒・ペットボトルで水を飲む程度は許可していただきたいと思います。特に夏季は、一口水を飲むだけでも座席を離れて結構な距離を頻繁に移動しなければならないのは非常に面倒に感じます。
- ・飲食スペースをもう少し拡大してほしい。
- ・自分はリフレッシュ・スペースをよく使うが、座席で長時間PCを使った作業をしている人がよく見られるので、ある程度混雑しているときは飲食限定の利用を周知してほしいと思います。
- ・リフレッシュ・スペースの隣のソファがあるところで飲食をしている人がいるので、注意してほしい。

◇閲覧席は飲用可能です。1階・2階の閲覧室やアカデミック・commonsなど、館内の閲覧席でペットボトルやマイボトル等の密閉できる容器に入った飲み物を持ち込んで飲むことができます。食べることができるのは、1階リフレッシュ・スペースだけです。なお、3階PCサテライト及び書庫の中は飲食禁止です。

掲示板に飲食マップを貼っていますが、もっと分かりやすいように、各座席にも飲用可能な席かどうか表示するようにします。

◇1階リフレッシュ・スペースは人気があるため、席が足りないと思われる方も多いかもしま

せんが、スペースを広げることは難しいので、席を譲り合っご利用くださるようお願いいたします。特に昼食時の混む時間帯は、PCの作業等で長居するのはご遠慮ください。

◇リフレッシュ・スペースの隣のリーディング・ルームは、飲むのはOKですが、食べるのはNGです。カウンターから離れているため、職員が気付かないことも多いので、もし食事している方がいましたら注意しますので教えてくださいようお願いいたします。

◆空調・換気

- ・冷房と暖房がきき過ぎていることがある。
- ・夏場、多くの方が避暑のために図書館に来るため、席が空いてない事が多く、2階や3階を使うこととなります。しかし、1階の空調は効いていますが、2階3階はあまり効いていません。暑くて勉強に集中できない時があります。
- ・夏休み期間だったと思いますが、エアコンの下の席で勉強していたらめっちゃくちゃ水が垂れてきて不愉快でした。
- ・夏季は特段問題は感じていませんが、冬季は指先が冷えることも多く、冷える日には暖房をしっかりと入れていただけると幸いです。
- ・換気のために窓を開けて頂いているが、これからの季節は隙間風が寒く感じるため、風が直接当たらないよう工夫してほしい。

◇建物の構造上、地面からの冷気で、1階は冷房が無くても夏涼しく、2階、3階と階数が上がるにつれて暑くなります。逆に冬は、地面からの冷気と、玄関のドアが空いた時の外からの冷気で、1階は非常に寒く感じます。適温になるようにエアコンの温度等を調整していますが、座席の位置によってエアコンの風の当たり方も違いますし、電力逼迫や節電のために調整していることもありますので、どうしても不快な時はカウンターまでお知らせいただけますと幸いです。

◇夏にエアコンの結露が発生したため、ご迷惑をお掛けした方にはお詫び申し上げます。結露は対応済みですが、もしまたエアコンから水が落ちてきた時は、すぐに職員までお知らせいただけますと幸いです。

◇新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ロスナイ換気と併用して、窓も少し開けています。冬でも窓を数ヶ所開けて換気していますので、冷たい風が入ってきて寒いかと思いますが、ご協力くださるようお願いいたします。

◆開館時間

- ・8時30分に図書館が開くのがとても助かっている。今後もぜひ継続してほしい。
- ・祝日についても、開館を検討して欲しい。
- ・土日の開館時間をもう少し長くして欲しいです。

◇開館時間については毎年多くのご要望をいただいております。

令和3年4月1日～令和4年2月10日まで、8時30分開館を試行しました。これは大学の学

内アルバイト学生支援事業により、開館前の消毒・清掃作業のアルバイトを雇用できたお陰で、8時30分開館を実施できました。(アルバイト雇用は授業期のみで、休業期は職員が手分けして消毒・清掃作業を行いました。)

コロナ禍により、令和4年1月20日~2月10日の閉館時間を22時→20時に短縮しました。利用者の皆様にはご不便をお掛けしました。

このように臨時的に開館時間を短縮することがある状況では、開館時間の延長を検討するのは難しく、来年度も引き続き、授業期のみ8時30分開館の試行を実施することにいたします。開館時間については今後も検討を重ねていきます。

◆利用

- ・以前から利用してみたいと思っていながら、入りづらく一度も行ったことがありません。どのように利用すればいいかわからない人もたくさんいると思うので、かんたんなマニュアルを配布してみたいと思います。
- ・非常勤職員ですが、利用できるかわかりません。現在出来るのであればその宣伝を、出来ないのであれば利用できるように分館含めたいです。
- ・借りたい書籍等があれば利用証の申し込み手続きを行うので、時間外でも職員の身分証があれば入館だけはできるようにしてほしいです。

◇学内の全ての方にマニュアルを配布するのは難しいため、図書館のホームページに掲載している利用案内や動画等をご覧くださいと幸いです。正面玄関の入館ゲートの近くにカウンターがありますので、いつでもお気軽にお越しください。

◇非常勤職員の方も図書館(本館・医学部分館の両方)をご利用になれます。お申込みにより、カウンターで利用証を発行しますので、是非お越しください。

◇入館ゲートの近くにカウンターがあり、入館者受付簿に記入していただくことで、学内の方でしたら利用証を持っていない方でも入館できます。学生証を忘れた方も同様に、入館者受付簿に記入していただければ入館できますので、ご利用ください。

◆貸出冊数・貸出期間

- ・学生の貸出可能冊数を15冊にしてほしいです。
- ・図書の貸出日数を3週間に伸ばしてほしい。

◇貸出冊数・貸出期間については、令和3年4月に変更しました。学生の貸出冊数については5冊→10冊に増やしました。貸出期間については、2週間という期間は変わりませんが、延長できる回数を1回→2回に増やしましたので、他の方の予約が入らない限り、最大で6週間まで借りることができます。現在の貸出冊数・貸出期間で十分かどうかの検証を行う必要があるため、当面の間はこのまま運用いたします。

◆文献複写

・ Web サービスにおける文献複写依頼は、どこからできるのか分かりづらいと感じました。
MyLibrary を見ても、文献複写依頼の欄が見当たりません。

◇MyLibrary (Web サービス) のメニューに「ILL 申込・確認」が表示されるのは、文献複写依頼が”利用可”に設定されている方だけです。

2021 年 3 月以降に利用者登録された教員の方については、文献複写依頼は最初から利用可となっています。それ以前に登録された方については、文献複写依頼は初期状態で利用不可となっており、お申し出により利用可に設定するようにしておりましたが、2022 年 1 月末に、文京地区の全ての教員について「利用可」に再設定いたしました。

学生については、これまで通り、お申し出があった方のみ利用可に設定いたしますので、MyLibrary の文献複写依頼を利用したい方は、参考調査カウンターまでお申し込みください。

・ 文献の取り寄せについて、科研を使用する場合一旦私費にして…という流れが面倒である。システムの一括で管理できないものか。また、学内経費でも 3 ヶ月に 1 度の反映というのはあまりにも遅い。入力すればすぐ反映するようにシステム改修はできないものか。

◇科研費は各部局ではなく財務部で会計処理を行っているため、振替で処理しようとするとかなり煩雑な処理になります。そのため、私費での立替払いという形で処理しています。文献複写や相互貸借は、当館も加入している相殺システムにおいて、依頼分・受付分を四半期ごとに集計して支払処理等を行います。公費利用の場合は、図書館が一括で支払した後、各部局で振替処理をして教員の公費から引いています。図書館では直接公費から引くことはできません。ご不便をおかけしており、申し訳ありませんが、何卒ご了承ください。なお、MyLibrary の「予算執行状況照会」で、図書館関係で使用した公費の金額を参照することができます。

・ 国会図書館「国立国会図書館内／図書館送信」の資料を複写する際、これまでは、画像のトリミングや画質調整などは職員の方にお任せしていたが、トリミングや画質調整等を利用者自身が出来るようにしてほしい。

◇国立国会図書館作成のマニュアルには、下記の通り、必ず職員が複写することとあるため、残念ながら利用者の方がご自分で複写することはできません。

「利用者の申請を受けて、図書館職員が管理用（兼複写用）ID・パスワードを使用して画像を印刷し、複写物を作成します（電子ファイルの提供は不可）。複写には、閲覧用端末ではなく、管理用（兼複写用）端末をご使用ください。複写は必ず職員が行ってください（利用者による操作は不可）。」

◆小説

- ・学習向けの本は充実してありがたいのですが、娯楽として楽しむ小説などの本が少ないと感じました。
- ・小説などの本がどこにあるのかわからない。

◇令和2年度から芥川賞・直木賞・本屋大賞の候補作を購入しています。また、文藝雑誌の書評欄掲載図書を毎月購入しています。小説の購入も増えていますので、是非ご利用ください。

◇リーディング・ルームに「小説・文芸書」コーナーがあります。また、2階の「開架図書」や「和図書」（第1書庫）の、請求記号「913.6」の辺りに小説があります。

令和4年1月中旬～3月末まで、1階カウンター前で小説フェア（ミニ展示）を開催しています。

◆図書

- ・ラテン語を学ぶ本や資料で古くないものが欲しい。
- ・学生のレポート・卒業論文作成へ向けて必要な基礎文献（図書）が、20～30年ほど更新されていないと思われる分野も見受けられました。選定図書で購入していただく機会をいただいておりますが、今後も選定図書などによって最新の図書を充実していただければと思います。
- ・学習用図書はじめその他図書等の充実に引き続き努めていただければと思います。

◇図書の選定にあたっては次の方法により選定しております。

1. 学部からの選定（年2回）
2. 新聞の書評欄に掲載されている図書
3. 利用者希望図書
4. Book Huntingによる選定図書

学生図書購入経費を上記の4区分に予算配分し、図書選定委員会にて選書し購入しておりますが、もし残額があった場合は、改版があった図書などを購入しております。

予算に限りがありますので、必要な図書がありましたら「利用者希望図書」や「相互貸借」の制度をご利用ください。

今後、予算に残額が生じた場合は、今回のアンケート結果のご意見等を反映していきたいと思っております。

- ・（実際はどうか分かりませんが）学生が他図書館に貸し出し請求をしたりした本というのは、今後再度必要とする学生が出るということだと思っておりますので、ぜひ購入し貸出できるよう整備してほしいです。

◇学生が有料であっても他大学から借りたいという図書は、卒業論文か修士論文のためのことが多く、絶版本や非売品図書も多く含まれます。購入可能でかつ専門的すぎない図書については

購入を検討するようにいたします。

◆図書館利用者希望図書

・職員が所蔵図書購入の希望をする機会が欲しいです（明記はされていないものの、「図書館利用者希望図書申込」は学生の利用者を想定しているように見受けられます）。教育研究支援に従事する技術職員として、学生の修学上有益な図書を希望したいことがあるのですが、現状ではその機会がないものと認識しています。

◇来年度の図書選定委員会で学生図書購入経費の予算配分を審議する際に、利用者希望図書を申請できる対象者の範囲を明確にします。

◆電子書籍

・学内 LAN につないでいけば、電子書籍を見ることができ、わざわざ図書館へ足を運ばなくても見れるようになれば理想的です。

◇本学で契約している電子書籍は、学内 LAN 経由でアクセスするか、学外からは「学認」や VPN を利用することで閲覧できます。

◆電子ジャーナル・データベース

・学内で利用可能な電子ジャーナルに、農文協の「ルーラル電子図書館」も加えて欲しい。農学部学生だけでなく、農山村地域の活性化や知識継承などの研究や実習に取り組む人文社会科学部や地域共創科学研究科、地域社会研究科の学生にも有用な資料が揃っています。

・アメリカ化学会の主要電子ジャーナルの導入を希望します。

・MathSciNet は数学研究において必須なデータベースであり、学生教育（特に大学院生）にも必要です。
また今後は、データサイエンス科目を履修する一部の学生にも必要なツールになると感じている。

・電子ジャーナルの充実を引き続き希望します。

・開架図書が少なすぎて、大半の本を学生が利用しにくくなっています。また、人文社会系の学術書や学術雑誌が主要なものも揃っておらず、学生や教員の研究や学習に大きな支障が出ていると思います。特に電子ジャーナルでも紙でも、海外の学術雑誌がほとんど入っていないので、新しい研究成果を知ることが難しくなっています。全体的に人文社会系の学生や教員にとって使いにくい図書館だと感じています。

◇毎年実施している「電子ジャーナル・データベースの利用に関するアンケート」結果などから需要の把握に努めていますが、限られた予算内での対応となるため取捨選択をせざるを得ず、ご不便をおかけしております。導入中の製品の利用実績等により分析・見直しを進め、より多

くの方にメリットがあるような整備に努めていきます。

◆雑誌

- ・ 検索したら出てくる他大学の論文資料の抜けているナンバーがあって、実際に読むことができなかったことがあった。
- ・ 大学の紀要を探していたとき、その大学にリポジトリがあるため、図書館には置いていないと出ました。しかし、私が読みたい論文はウェブには載っていませんでした。収集出来る資料に制限があるため難しいとは思いますが、県内の他の図書館にもないものは置いていただけると嬉しいです。

◇他大学紀要は各大学からの寄贈により所蔵しているため、部分的に欠号している場合もあります。また、紀要等が収録されている学術機関リポジトリは各大学により運営されていますが、著者の許諾が取れていない論文はインターネット上に公開できないため、閲覧することができない場合があります。ご不便をおかけして申し訳ありませんが、本学で所蔵がない資料については、所蔵している他大学図書館へ依頼し複写物として取り寄せすることができますので（ただし、申込者の自己負担となります）、ご相談ください。

◆新聞

- ・ 日本農業新聞をおいて欲しいです。

◇ご希望の新聞を定期購読する場合、毎月经費が必要となり、その分通常の図書購入費が削減となる可能性があります。また、購入について、全学的な理解を得るには多数の利用が見込まれることが条件となりますので、経費や利用者数から考えて即購入というのは難しい状況です。

◇日本農業新聞は農学生命科学部で購入しており、同学部2階の学生自習室で閲覧できるようになっております。閲覧を希望する場合には、学生自習室向かいの研究協力担当職員に閲覧希望についてご相談くださるようお願いいたします。

- ・ 英字新聞である Japan Times を貸出可能にしてほしい。

◇新聞は、図書館資料の中でも特に利用頻度が高く、より多くの方が利用できるよう、また製本された資料に比べ破損・散逸の危険があり貸出に不向きなため、館内閲覧とさせていただいております。ご不便おかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

◆医学部分館

- ・ 医学部分館の土日の開館時間を平日と同様(9-22時)にして頂きたいです。

◇開館時間の設定につきましては、運営コスト以外にも
1)災害発生時の対応

- 2) 周辺地域の治安（不審者や盗難事件の発生等）
- 3) 学生のモラル（食事しながらの利用や荷物やごみの放置）
- 4) 学外からアクセスできる電子資料の整備
- 5) 深夜時間帯の利用に伴う学生の健康状態

等を総合的に判断した上で設定しております。運営コストだけの問題ではないことを今一度ご理解をお願いします。

・医学部分館は夏は暑く冬は寒いので、空調の設備を見直してほしい。

◇医学部分館では、推奨されている設定温度（夏季=28℃、冬季=20℃）を目安に空調温度を設定しております。学内の電力が逼迫した場合、医学部分館では、照明や利用者用 PC と比較して電気消費量の多い空調を停止しております。

・医学部分館のほうの貸出冊数と貸出期間が本館に比べて少なかったり、短かったりするの
が不便だと感じています。医療の勉強において資料をみて学び、考え、再び確認する工程
を行おうとすると 1、2 週間では足りません。本館なら最大 4 週間借りれるのに・・・と
思ってしまう。

◇医学部分館の特徴としまして、一部の資料に対して特定の期間に利用が集中する、ということ
があります。特に病気が見えるシリーズ、標準シリーズ、国試対策資料などは試験期間を中心
に利用が集中します。医学部分館としましては、なるべく多くの利用者へ閲覧の機会を与える
べく、5 冊 1 週間という貸出冊数・貸出期間を設定しております。図書の本蔵冊数が限られて
いる中、貸出冊数・貸出期間を拡大するとその分だけ利用できない方が増えることを念頭に置
いていただき、計画的に学修を進めるようお願いいたします。

・医学部分館も同様に学生の声を反映してほしい。

◇医学部分館 2F 自修室入口にご意見箱を設置しております。また、MyLibrary のメニューに ASK
（質問）機能がありますのでこちらもご利用ください。

・医学部分館から本館の取り寄せはできるが、分館の資料を分館で取り寄せ借りれるシステ
ムを構築してほしい。コロナ渦ということで資料閲覧までの効率性を上げて欲しい。

◇学内便等でのお手元へのお届けは要員不足や途中紛失防止等のために行っておりません。お手
数ですが医学部分館までお出でくださいますようお願いいたします。

◆その他

・ 借りた図書を記録できる図書カードとか、欲しいです。

◇MyLibraryの「貸出履歴一覧」という機能で、自分が過去に借りた図書の書名や貸出日を参照できます。ファイル出力することができますので（テキストファイル）、それをExcel等で加工し、リスト化することも可能です。

・ 本の表紙カバーの留め方が悪くて本が扱いにくいことが多い。
表紙カバーがない文庫本の表紙が弱くて壊さないか心配になる（ファスト&スローなど）

◇本の表紙カバーを外さないで欲しいという要望があったことから、現在は新着図書にカバーをかけたまま配架しております。もしカバーが破れてしまった場合は、カバーを外して配架する予定です。（表紙カバーの破損は弁償不要です。）書架に、カバー無し状態で配架されている図書については、既にカバーを廃棄してしまっていてカバーは残っていませんので、本体の表紙だけになります。ご了承ください。

・ 教育学部側の入口を、開館時間と同じ22時まで開けていて欲しい。

◇図書館西側（教育学部側）入口を開けている時間帯は、できるだけ職員を1名アカデミック・コモンズ内に配置するようにしています。防犯上、西側入口は18時で閉めて、18時以降は正面玄関のみ出入り可能としています。ご了承ください。

・ 3階パソコン室に仕切りが欲しいです。
・ 集中しやすい個室ブースの設置を希望します。
・ 図書館で長時間作業をする時用に、貴重品や大きい荷物を預けておけるロッカーがあると便利だと感じます。

◇3階PCサテライトの全座席に仕切りを購入するための予算の確保が難しいので、現状ではそれ程混んでいる様子もないため、他の方と離れて座るようにご協力ください。

◇個室ブースを設置するためのスペースの確保と予算の確保が難しい状況です。

◇ロッカーの設置は、荷物を置きっぱなしになることが懸念されますので、今のところ考えておりません。

・ 職員の会話の音が大きい。

◇大変失礼いたしました。仕事の会話をする時は声の大きさに注意し、また私語は慎むよう気を付けます。

・マスク着用を強要するな。

◇新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、館内でのマスク着用をお願いしております。飲食時以外はマスクを着用してくださるよう、ご協力をお願いいたします。

・閉館前の職員さんから『早く帰れ』という圧を感じて正直不愉快である。
早く図書館を閉めて仕事を終わらせたいという気持ちは分かるが、閉館 10 分前からの粗暴な見回りはご容赦いただけないだろうか。
私も必ず 22 時までには退館するので。

◇ご不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ございません。閉館の 30 分くらい前から、返却本の配架作業や、書庫の見回り、閲覧室の窓閉め等の閉館作業をしております。ご理解ご協力いただけますと幸いです。

・返却したにもかかわらず、返却催促のメールが複数回届き、謝罪が不十分だった。その際に職員の対応が悪いと感じ、大変不快だった。

◇不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ございません。返却処理漏れがないように、返却本を配架する前に再確認するようにしていますが、それでも返却処理していない「貸出中」の状態のまま配架されていることが稀にあります。もし返却したのに督促のメールがきたという場合はこちらで確認しますので、ご一報いただけますと幸いです。

・館内のコピー機も足りておらず、台数を増やすとともに、コピーカードを導入も検討していただきたいです。

◇館内のコピー機は弘前大学生協様に設置していただいているものなので、カラーコピー機の導入や Pico カード対応など、検討していただいているところです。

・古本基金の集計結果はどこかで公表されているのか。

◇古本募金は弘前大学基金事務局で管理しており、「弘前大学基金の実績」等で公表されていません。 <https://fund.hirosaki-u.ac.jp/>

・弘前市立図書館で開架している国日記江戸日記の写し冊子を弘前大学図書館での導入と開架を目指して調整をお願いしたい。

◇弘前藩庁日記（国日記・江戸日記）については、弘前市立図書館でデジタル化を進めており、Web で公開されております。 <https://trc-adeac.trc.co.jp/WJ11C0/WJJS02U/0220205100>